

菊池賞

	日時	名称
第1回	平成7年度	St.Louis大学付属病院NICU研修の報告および研修医の立場から見た米国新生児医療の考察
第2回	平成8年度	必要とされる新生児医療のあり方を知る
		アメリカ合衆国における一般小児科およびNICU医療の研修
第3回	平成9年度	他施設での研修を通して周産期医療が目指すべき理想的な将来像を考える
第4回	平成10年度	皮膚所見の記載法・皮膚疾患の診断、治療、処置法の実際の3点を学ぶこと
		発生医学的研究の実際を体験し、医療技術の新たな展望を考える。
第5回	平成11年度	慶應義塾大学病院および愛育会病院における皮膚科臨床研修
		米国における小児神経科と小児集中治療の臨床研修
第6回	平成12年度	米国の小児医療
		大阪府立母子保健総合医療センターを訪ねて
第7回	平成13年度	カンボジア国立母子保健センター研修報告
		国立小児病院研究検査科病理部研修報告
第8回	平成14年度	精神科による児童精神保健を見て
		小児の脳波の判読、及び症状への結び付けへの理解を深める
第9回	平成15年度	国立成育医療センターアレルギー科小児アレルギー疾患のEvidenceに基づいた治療について
		慶應小児科呼吸器科 喉頭・気管支ファイバースコープ検査実習を中心に
第10回	平成16年度	ミシガン大学、ピッツバーグ大学 米国におけるfamilypractice(家庭医療科)について
		国立がんセンター造血幹細胞移植科小児悪性腫瘍に対する最新治療—造血幹細胞移植を中心に—
第11回	平成17年度	静岡市内の市立中学、高等学校研修報告—保健室は今、どうなっているのか—
		メルボルン大学小児病院精神保健部門研修—オーストラリアにおける小児精神保健—
第12回	平成18年度	慶應義塾大学病院皮膚科、愛育病院皮膚科研修報告
		北九州市立八幡病院小児救急医療センター研修報告

菊池賞

	日時	名称
第13回	平成20年度	新生児テリテマートデスの一例
		無症状に経過し小球性貧血で発見されたセラセミアの1家系
第14回	平成22年度	臨床症状に合致しない異常値を呈した新生児の2例
		Hib全身感染症罹患後の抗PRP抗体価の検討
第15回	平成23年度	新生児室への持ち込みMRSAに対する地域分娩施設への介入とその効果
		気管支喘息フォロー中に身体所見、家族歴から診断に至った過敏性肺臓炎の14歳男児
第16回	平成24年度	クラミジア感染によるFitz-Hugh-Curtis症候群を呈した15歳女児の一例
		発達遅延、自閉的傾向を契機に診断されたムコ多糖症Ⅱ型の2歳男児
第16回	平成25年度	嘔吐を反復し著明な腹部膨満と低栄養を呈したイレウスの一例
		脳炎後の高次脳機能障害に対する主治医としての取り組み
第17回	平成26年度	技管困難の原因を追及し気管切開を回避できた重症新生児仮死の11カ月児
		時間割変更が契機となった食物依存性運動誘発アナフィラキシーの一例
第18回	平成27年度	ナルコレプシーの加療中に広汎性発達障害による二次障害が顕在化した1例
		心肺停止で当院へ搬送され死亡した新生児2例
第19回	平成28年度	エルトロンボパグを導入した慢性ITPの1例
		長期に亘り腹部症状を繰り返し、腸回転異常・中腸軸捻転と診断された1例
第20回	平成29年度	極端な偏食の自閉症児で有効であった食事介入
		多発性内分泌腫瘍1型(MEN1)の12歳女児例